

# Heavenly Sounds Concert

## サントリーホール

### Program

- ♪ ヴィヴァルディ：  
二つのチェロのための協奏曲 ト短調 RV 531  
Antonio Vivaldi: Concerto for 2 Cellos in g minor  
Soloists: 木越洋、海野幹雄
- ♪ ヴィヴァルディ：  
ヴァイオリンとチェロの協奏曲 変ロ長調RV 547  
Antonio Vivaldi: Concerto for Violin and Cello in B flat major  
Soloists: 清水有紀、木越洋
- ♪ ヴィヴァルディ：  
ヴァイオリン協奏曲集『四季』から「冬」Op.8-4  
Antonio Vivaldi: Concerto for Violin - "Winter" from The Four Seasons  
Soloist: 清水有紀



木越 洋 / Cello



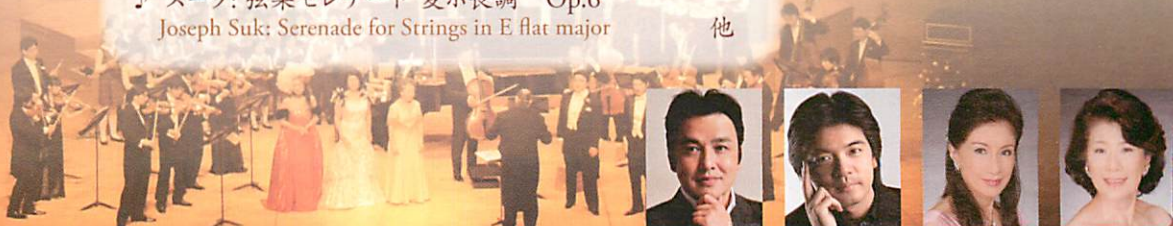
藤井 一興 / Harpsichord

清水 有紀 / Producer  
Violin海野 幹雄 / Co-Producer  
Cello

### Intermission

- ♪ プッチーニ：  
オペラ『ラ・ボエーム』から ムゼッタのアリア  
「私が街を歩くと」、ロドルフォとミミの二重唱「ああ、愛しき乙女」  
Giacomo Puccini: 'Quando me'n vo', 'O soave fanciulla' - opera "La Boheme"  
ソプラノ: 山下千賀子、テノール: 小貫岩夫
- ♪ ヴェルディ：  
オペラ『椿姫』から アルフレードのアリア「燃える心を」、  
ジェルモンとヴィオレッタの二重唱「いつの日か時が魅力  
を失わせ」、  
ジェルモンのアリア「プロヴァンスの海と陸」、  
アルフレードとヴィオレッタの二重唱「パリを離れて」  
Giuseppe Verdi: 'De' miei bollenti spiriti', 'Un di, quando le veneri', 'Di  
Provenza il mar, il suol', 'Parigi o cara', 'Brindisi' - opera "La Traviata"  
ソプラノ: 谷口久美、テノール: 小貫岩夫、バリトン: 与那城 敬

- ♪ スーク: 弦楽セレナード 変ホ長調 Op.6  
Joseph Suk: Serenade for Strings in E flat major 他

テノール  
小貫 岩夫バリトン  
与那城 敬ソプラノ  
谷口 久美ソプラノ  
山下 千賀子

# 2013年1月6日(日) 開場18:30 / 開演19:00

#### 【チケット】

SS席 ¥7,000 S席 ¥5,000  
A席 ¥3,000 B席 ¥1,000  
学生 ¥1,000(ミリオンコンサート協会のみ扱い)

主催: YK Productions 協賛: YKアソシエーション/サントリーホールディングス(株)、  
貝印(株)、ヤマト(株)、サンヨー食品(株)、(株)コーセー、リスペクトゥ・インスティテュート  
後援: 清水有紀友の会 協力: ミリオンコンサート協会

#### 【チケットお申込み】

サントリーホールチケットセンター 03-3584-9999  
チケットぴあ 0570-02-9999  
電子チケットぴあ pia.jp 0570-02-9999 (Pコード 185-460)  
ミリオンコンサート協会 03-3501-5638  
清水有紀 友の会 090-1807-5511



# N響、読響のトップ奏者が奏でる最高の響きを♪ New Year Concertを美しいサントリーホールで一緒に過ごしましょう!

## Profile



清水有紀/Vァイオリン

幼少時を米国ボストンで過ごし、メンデルスゾーン協奏曲でデビュー。16歳でカーティス音楽院 (Philadelphia) オーディションに合格し、フルスカラシップを得て入学、名匠J. Laredoにつく。後、マンハッタン音楽院、Yale University 大学院にて研鑽。New York ストリングアンサンブルのメンバーとしてCarnegie Hall のクリスマス・ニューイヤーコンサートで活躍する他欧米各国でコンサートに出演し、その演奏の確かさ、美しい音色で定評を受ける。日本では15歳で桐朋学園大学ソリストディプロマコースに在籍する。G.ボッセ指揮、新日本フィルハーモニー交響楽団をはじめ、東京交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団等と度々共演する。近年では自らプロデュースもを行い、毎年1月にサントリーホール、8月経井沢大賀ホールシリーズは恒例になり始めている。幼い頃から「音の研究」と言っては音へのこだわりを持ち続け、長じては「響」美しさを追究、研究を重ねている。安田財団ファンデーション、ロームミュージックファンデーション等受賞、文化庁芸術家在外研究員に選出される。サントリーホールよりVuillaume (1855年製)を貸与される。



木越 洋/チェロ

桐朋学園高校、桐朋学園大学を経て、1975年同大学ディプロマコース修了。新日本フィルハーモニー交響楽団の首席奏者を経て、1977年から2年間、文化庁在学芸術研究員としてミュンヘン音楽大学、ワルター・ノース氏に師事。ミュンヘン国際音楽コンクール入賞、ジュネーブ国際音楽コンクールディプロマ賞など数々の賞を受賞。81年、NHK交響楽団に首席奏者として入団以降四半世紀、同交響楽団の首席チェロとして、世界に誇るべき地位を保っている。洗足学園大学教授、桐朋学園大学、東京芸術大学非常勤講師。



海野幹雄/チェロ

音楽一家(父は元N響コンサートマスター海野義雄、母は元都響首席チェリスト海野ユキ恵)に生まれる。桐朋学園大学アンサンブルディプロマコース修了後、洗足学園大学ソリストコースにおいて更に研鑽を積む。在学中よりNHK交響楽団にエキストラ奏者として度々参加。現在では東京フィル、神奈川フィル、新日本フィル、東京シティ・フィル、関西フィル、山形交響楽団等に首席チェロ奏者として活躍している。ジャパン・ウィルトゥーオー・フュニオー・オーケストラや紀尾井シシフェオニエッタ東京等にも度々参加。ソリストとしては毎年銀座王子ホールにてリサイタルを開催し、好評を得ている。また、2009年5月より月一回のペースで「Salon de violoncello」と題し、横浜市イギリス館においてサロンコンサートシリーズを行い、2012年7月現在既に30回を数える。指揮・編曲・出版の分野でも活動。現代音楽の演奏にも定評がある。映画「おくりびと」では12人のチェリストの一人としてサウンドトラックのレコーディングに参加。3.11の震災以降は、度々被災地へ赴き慰問演奏を積極的に行っている。2012年10月には1stアルバム「海野幹雄playsシューマン」をリリース。トウキョウ・モーツァルト・ブレイク・スーパースター・チェロ・アンサンブル・トウキョウ・室内オーケストラ ARCUS(アルクス)、アンサンブルデュナミス、チェンバー・ソリストツKANAGAWAメンバー、NPO 法人「ハマのJACK」理事。  
オフィシャルホームページ: <http://mikio-unno.com/>



藤井一興/チェンバロ

東京芸術大学3年に在学中、フランス政府給費留学生としてフランに渡りパリ国立高等音楽院を作曲科、ピアノ伴奏科共に1等賞で卒業。また、パリ・エコール・ノルマルでピアノ科を高等音楽家資格1位で卒業。その間、作曲をオリヴィエ・メシアン、ピアノをイヴォンヌ・ロリオ、マリア・クルチオに、また、ピアノ伴奏をアンリ・エット・ビュイローグジュの各氏に師事。1976年以後入賞した国際ピアノコンクールの数は10以上にも及ぶ。ヨーロッパ各地や日本国内でのソロ・リサイタルや室内楽、オーケストラとの協奏曲のほか、フランス国営放送局をはじめとするヨーロッパ各地の放送局や日本のNHKでの多くの録音・録画など幅広い活動を行っている。作曲家としてもフランス文化省から委嘱をうけるほか、多くの作品が国際フェスティヴァルなどで演奏・録音されている。



小貫貴夫/テノール

大阪音楽大学首席卒業。文化庁オペラ研修所第11期修了。数珠新人音楽コンクール声楽部門大賞(文部大臣奨励賞)の他、数々のコンクールで優勝。入選する。95年、棚田オペラ「魔笛」タミーノ役に抜擢され、テオ・アダムら世界的歌手と共演しデビュー。96年にはケムニッツ市立歌劇場(ドイツ)から招聘を受け、同役で出演し地元紙より好評を得る。98年より文化庁派遣芸術家在外研究員としてミラノへ留学。2000年、R.シュトラウス「サロメ」で新国立劇場デビューを飾り、その後二期会を中心に「忠臣蔵」、「ニルケルベルクのメイスター・ガンナー」、「鳴神」(市川團十郎演出)、「コジ・ファン・トゥッティ」(宮本亜門演出、文化庁芸術家大賞受賞)、「トゥーランドット」などで活躍。09年には、ワーグナー「ワルシュアル」のタイトルロールを見事演じ切り、新たな境地を開いた。また二期会公演「魔笛」(実相寺雄雄演出、新国立劇場)には07年、10年と2回連続タミーノ役で出演し喝采を浴びた。2006年には武蔵野公演、なかにし礼作、世界劇「黄金の刻」で男子王を歌い、活動の幅を広げている。近年は2011年に兵庫県立芸術文化センターにて佐渡裕指揮「こもり」アルフレッド役で出演するほか、「シャルダージュの女王」などオペレッタの分野でも演技力を発揮している。コンサートでは、マルコ・アルミエリ指揮、読響による歌劇「道化師」で好演。2011年にはウィーン・オペラ舞踏音楽隊のニューイヤークンサートのソリストとしても舞台を飾った。その他、「第九」「メサイア」「レクイエム」などでも高い評価を得ている。2013年2月、東京文化会館での二期会公演「こもり」に主役アゼンシエタ役で出演予定。二期会会員。二期会オペラ研修所マスタークラス講師。2010年、カメラータ・トウキョウから「いつも微笑みをへオペレッタ名曲集」をリリース



与那城 敬/バリトン

桐朋学園大学音楽学部音楽科ピアノ専攻卒業。同大学研究科声楽専攻修了。二期会オペラ研修所、新国立劇場オペラ研修所修了。平成17年度文化庁派遣芸術家在外研究員としてミラノに留学。世界オペラ歌唱コンクールアジア予選代表。ドイツ本選出場。マリオ・デル・モナコ国際声楽コンクール第3位(1位なし)。音楽堂日本歌劇コンクール第一位、中田喜直賞受賞。2006年「コジ・ファン・トゥッティ」グリエルモで東京二期会オペラデビュー。その後、小澤征賢特別公演「カルメン」エスカリエロ、読響「道化師」シルヴィオ、東京二期会「エウゲニー・オネーギン」オネーギン、藤沢オペラ「メリウイッド」タニロ役などで好評を得る。2010年NHKニューイヤーコンサートに初出場。新国立劇場「聖の妙案」のベルコーレ、新国立劇場(世界初演)「オペラ」鹿嶋節、影山伯爵では共に高い評価を得た。二期会創立60周年記念公演「フィガロの結婚」(宮本亜門演出)のアルマヴィヴァ伯爵役で観客を魅了した。また同年、オペラシティリサイタルシリーズ「B-C」でも好評を得る。オペラの他、コンサートソリストとしてもバハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」のイエス、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「戴冠ミサ」「レクイエム」等に出演。バハ、コレギウム、ジャパンにおいてはソリスト、アンサンブルメンバーとして国内外の演奏会に出演。2010年から2012年にかけて毎年、読売日本交響楽団「第九」ソリストも務めている。最近のオペラでは、東京二期会「道化師」のシルヴィオで舞台を飾り、今年11月には日生劇場50周年記念オペラ公演「メデア」のイオン役で出演予定。二期会会員。  
<http://www.yonashiro-kei.com/> (与那城敬オフィシャルサイト)



谷口久美/ソプラノ

1975年 クリスチャンディオール初代日本代表に就任して以来、LVMHモエ ヘネシー・ルイ・ヴィトン ジャパンのグローバルで長年ファッションに携わる。2002年グループ傘下のジュエリー、フレッドを日本に進出させ、LVMHモエ ヘネシー・ウオッチ ジュエリー ジャパンの取締役就任。退職後は趣味として嗜んでいた音楽に専念し、紀尾井ホールでオペラのハイライトを、大賀ホールや王子ホールなどで数々のコンサートを企画制作しながら、出演している。2012年フランス国家功労章シュバリエを受賞。「白金カンタービレ」と「アニヴェルセル表参道合唱団」を主宰している。



山下千賀子/ソプラノ

聖心女子大学卒。高校、大学時代を通して聖心グリークラブのソリストとして活躍。18歳の時、毎日学生コンクール西日本大会で入賞。大学3年に渡米し、アスペン音楽祭に参加し、ミス・ゴブレッドに師事する。近年はオペラのアリアをレパートリーとし、大賀ホール、王子ホール、イタリア文化会館等に出演する。コロロ・アヴェリアのソリストとしても活躍。

### Violin



長原幸太



山岸 努



白井 篤



高宮城 凌



鈴木康浩



飛澤浩人



木越 洋



海野幹雄



横田誠治

### Double Bass



松井理史



加藤雄太

### Ensemble



海野幹雄/ピアノ



**Suntory Hall**  
東京都港区赤坂 1-13-1  
TEL:03-3505-1001

【最寄駅】  
[南北線] 六本木一丁目駅 (3番出口) 徒歩約5分  
[銀座線・南北線] 溜池山王駅 (13番出口) 徒歩7~10分